



すさみ町 議会だより

第 154 号
2021. 11. 1



(佐本深谷のキイジョウロウ)

も く じ

9月定例会2P~5P

一般質問6P~10P

編集後記10P

発行・和歌山県すさみ町議会 編集・議会広報編集委員会

〒649-2621 和歌山県西牟婁郡すさみ町周参見 TEL0739 (55) 4808 FAX0739 (55) 2566

令和3年 第5回 9月定例会

会期 令和3年9月10日～9月22日 (13日間)

令和3年第5回すさみ町議会定例会に提出された案件は、報告案件2件、計画策定案件1件、条例制定案件2件、条例改正案件7件、土地の取得案件1件、令和3年度予算案件6件（うち補正予算案件5件）、令和2年度決算認定案件8件で、すべて原案のとおり可決しました。また追加議案で意見書の提出案件1件についても、原案のとおり可決しました。

なお、一般質問は、6名が登壇し、町長の考えをただししました。

報告案件

令和2年度すさみ町教育奨学金貸与基金収入支出報告書の提出について

(内容)

令和2年度中における貸与基金の収支状況について、議会に報告するもの。

健全化判断比率及び資金不足比率について

(内容)

令和2年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について、議会に報告するもの。

計画策定案件

すさみ町過疎地域持続的発展計画について

(内容)

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に規定する計画の策定について議決

を求めるもの。

条例制定案件

すさみ町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法による町税の特例に関する条例の制定について

(内容)

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法による持続的発展計画に定められた製造業、農林水産物販売業など振興すべき業種の設備の取得等に対する固定資産税の減免について定めた条例の制定を求めるもの。

すさみ町手話言語条例の制定について

(内容)

手話に対する理解及び普及に関する基本理念を定め、町の責務と町民の役割及び町が推進する施策の基本事項を定める条例の制定を求めるもの。

条例改正案件

すさみ町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例について

(内容)

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、参照条項の修正が必要となることから、当該条例の一部改正を行うもの。

すさみ町個人情報保護条例の一部を改正する条例について

(内容)

デジタル庁設置法の施行に伴い、条例中の文言及び参照条項の修正が必要となることから、当該条例の一部改正を行うもの。

すさみ町ふるさとづくり寄付金条例の一部を改正する条例について

(内容)

事業区分に「最先端技術を使用した利便性の高い暮らしを推進する事業」を追加し、

基金に積み立てる額を寄付額から返礼品等の必要経費を差し引いた額とするなどの条例の一部改正を行うもの。

すさみ町営住宅の設置に関する条例の一部を改正する条例について

(内容)

老朽化により堀切団地の一戸を廃止したことから、当該条例の一部改正を行うもの。

すさみ町子育て世帯向け賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

(内容)

現在整備工事を行っている子育て世帯向け賃貸住宅について、条例に追加する必要があることから、当該条例の一部を改正するもの。

すさみ町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

すさみ町水道事業給水条例の一部を改正する条例について

(内容)

給水区域に入松（松ノ本）を加えるため、当該条例の一部改正を行うもの。



議会だより

(3)

すさみ町議会だより第154号

土地取得案件

土地の取得について
(内容)
曲利地区残土処分場事業における用地取得について、議決を求めるもの。

令和3年度予算案件

令和3年度すさみ町一般会計補正予算(第3号)について

(内容)

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ2億93,787千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ47億5,961千円とするもの。

「歳入」主なもの

普通交付税

2億34,175千円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

4,686千円

土地取得特別会計繰入金

76,269千円

過疎地域自立促進特別事業債

54,200千円

財政調整基金繰入金

△1億39,827千円

「歳出」主なもの

土地取得特別会計繰出金

76,269千円
立野地区分譲地にかかる用地購入費・整地工事費・登記業務委託及び地質調査委託費

75,113千円
観光案内所の備品購入、完全循環型トイレ購入など新型コロナウイルス感染症対策事業費

56,650千円
立野地区残土処分場にかかる侵入道路整備工事及び測量設計委託

33,000千円
令和3年度すさみ町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について

(内容)
既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ11,918千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ6億76,719千円とするもの。

令和3年度すさみ町国保すさみ病院事業会計補正予算(第1号)について

(内容)
収益的収入では、一般会計補助金18,624千円を追加し、収益的支出では、職員手当、会計年度任用職員報酬

令和3年度すさみ町一般会計補正予算(第4号)について

(内容)
既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ6,320千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ47億65,933千円とするもの。

令和2年度決算認定案件

令和2年度すさみ町一般会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

あわせて1,468千円を追加しています。

令和3年度すさみ町介護保険特別会計補正予算(第1号)について

(内容)
既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ14,164千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ8億48,466千円とするもの。

令和3年度すさみ町土地取得特別会計予算について

(内容)
現在土地開発基金が所有する立野地区分譲地及び道の駅周辺の土地を一般会計で購入する経理を行うため、土地取得特別会計に予算計上をするもの。

予算総額は、歳入歳出それぞれ1億52,538千円です。

令和2年度すさみ町水道事業会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町国保すさみ病院事業会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

令和2年度決算認定案件

令和2年度すさみ町一般会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町国保すさみ病院事業会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

本会議を傍聴してみませんか!!

定例会は毎年、3月・6月・9月、12月に開かれます。議会開会日は、開会日前日の夕方に町内放送を行っております。



千円とするもの。

令和2年度すさみ町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

令和2年度すさみ町土地取得特別会計予算について

(内容)
既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ11,918千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ6億76,719千円とするもの。

現在土地開発基金が所有する立野地区分譲地及び道の駅周辺の土地を一般会計で購入する経理を行うため、土地取得特別会計に予算計上をするもの。

予算総額は、歳入歳出それぞれ1億52,538千円です。

令和3年度すさみ町国保すさみ病院事業会計補正予算(第1号)について

(内容)
収益的収入では、一般会計補助金18,624千円を追加し、収益的支出では、職員手当、会計年度任用職員報酬

令和3年度すさみ町一般会計補正予算(第4号)について

(内容)
既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ6,320千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ47億65,933千円とするもの。





令和2年度 すさみ町会計別決算総括表

会 計	区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に対する 決算額の比較増減	予算額に対する 決算額の比率
一 般 会 計	歳 入	5,387,267,000	5,017,141,438	△ 370,125,562	93.13%
	歳 出	5,387,267,000	4,895,367,854	△ 491,899,146	90.87%
	差引額	0	121,773,584	121,773,584	
国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	歳 入	646,660,000	646,275,397	△ 384,603	99.94%
	歳 出	646,660,000	641,619,342	△ 5,040,658	99.22%
	差引額	0	4,656,055	4,656,055	
国 保 す さ み 病 院 事 業 会 計 (収 益 的)	歳 入	745,801,000	667,351,851	△ 78,449,149	89.48%
	歳 出	780,347,000	698,670,903	△ 81,676,097	89.53%
	差引額	△ 34,546,000	△ 31,319,052	3,226,948	
水 道 事 業 会 計 (収 益 的)	歳 入	73,480,000	70,406,912	△ 3,073,088	95.82%
	歳 出	69,136,000	60,908,560	△ 8,227,440	88.10%
	差引額	4,344,000	9,498,352	5,154,352	
簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計	歳 入	142,976,000	141,168,810	△ 1,807,190	98.74%
	歳 出	142,976,000	140,419,491	△ 2,556,509	98.21%
	差引額	0	749,319	749,319	
介 護 保 険 特 別 会 計	歳 入	795,782,000	795,812,911	30,911	100.00%
	歳 出	795,782,000	780,792,366	△ 14,989,634	98.12%
	差引額	0	15,020,545	15,020,545	
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	歳 入	155,712,000	155,586,674	△ 125,326	99.92%
	歳 出	155,712,000	155,056,841	△ 655,159	99.58%
	差引額	0	529,833	529,833	
土 地 取 得 特 別 会 計	歳 入	88,077,000	88,074,938	△ 2,062	100.00%
	歳 出	88,077,000	88,074,938	△ 2,062	100.00%
	差引額	0	0	0	
合 計	歳 入	8,035,755,000	7,581,818,931	△ 453,936,069	94.35%
	歳 出	8,065,957,000	7,460,910,295	△ 605,046,705	92.50%
	差引額	△ 30,202,000	120,908,636	151,110,636	



**【原案可決】****コロナ禍による厳しい財政状況に対処し
地方税財源の充実を求める意見書**

新型コロナウイルスの感染拡大は、変異株の猛威も加わり、我が国の各方面に甚大な経済的・社会的影響を及ぼしており、国民生活への不安が続いている。この中で、地方財政は、来年度においても巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

地方自治体においては、新型コロナウイルス感染症対策はもとより、地方創生、雇用対策、防災・減災対策、デジタル化や脱炭素社会の実現とともに、財政需要の増嵩が見込まれる社会保障等への対応に迫られており、このためには、地方税財源の充実が不可欠である。

よって、国においては、令和4年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

- 1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。
- 2 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、断じて行わないこと。また、生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた固定資産税等に係る特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。
- 3 令和3年度税制改正により講じられた土地に係る固定資産税の課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとする。
- 4 令和3年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。
- 5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年9月22日

和歌山県 すさみ町議会議長 岡本 克敏

(提出先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣
経済産業大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣



町政のここがききたい! 一般質問

掲載した内容は、議員が質問と答弁をまとめたものです。

町職員の居住地の現状と採用について



浦 愛一郎

問 一般行政職の3人に1人は町外から通勤している。多いと思うがこの現状をどう考えているか。地震や豪雨、台風などの自然災害が起こった時に不測の事態に備えて、なるべくすさみ町内に居住する必要があるのでは。職員採用試験において住所要件を定めることの検討はされていないのか。

答弁 町長 職員としての仕事、役割を考えると地域への貢献や災害時の早急な対応ができるよう、職員は町内に住んで頂きたいと強く思っているが、居住、移転の自由は憲法で保障されているので強要はできない。一般行政職の採用募集での居住地等の限定条件を設定することは考えていない。

コミュニティバスの利用状況と改善点について

問 ここ最近の著しい人口減少、高齢者の免許証返納の推進などコミュニティバスを取り巻く環境も変化している。利用者がほとんどない路線も出てきているのでは。財政も厳しくなっていく状況で、委託費について改善の余地があるのでは。

答弁 町長 利用者の少ない路線については、デマンド運行への切り替えや病院の移転に伴う経路の見直しを行う等、運行の適正化を図っていく。委託料が少しでも削減できないか慎重に検討を重ねていく。



観光案内所「フロント110」

すさみ町観光案内所「フロント110」の開設の経緯と現状について

問 「フロント110」の開設に至った経緯と現状について。

答弁 町長 町の活性化のための観光拠点、すさみ町観光案内所の事務局としての活用及び各種団体の会議開催などイベントの拠点施設としての利活用、イベントのない時期は観光客用の休憩所やテレワーク、地域住民が集まるコ

ミュニティスペースとしての活用場所、また、すさみ町観光協会の自立を促すことを目的として開設している。現状については、天候不良や新型コロナウイルスの影響で、思うような実績は上がらなかったが、地域の経済を維持、拡大していく為に官民連携し、施設の有効活用及び事業を展開していきたい。

町内の様々な問題に対する条例の必要性について

問 住みよい町づくりを目指すために町独自の条例が必要になってきているのでは。

答弁 町長 未然防止策として啓発看板や簡易カメラの設置、環境監視員・警察署による巡回の強化の対策を講じた。町としては、不法投棄の多い箇所の職員の巡回、地域や関係機関と協力して防止に努めて参りたい。



議会だより

(7)

すさみ町議会だより第154号

移住交流の推進と移住者補助金について



中嶋 淳

問 すさみ町の令和3年8月の人口は3,720人です。平成28年から令和2年までの人口動態を見ますと、5年間の1年平均出生が平均14人、死亡が94人、転入が100人、転出が125人と毎年105人ほどの人口減少が起きています。

加えると、すさみ町の100人ごとの人口減少は、過去10年、20年前から起こっていることです。この人口減少の歯止めとなるのが、一策に移住促進があると思われま

最近、移住された若い人たちは、長年、すさみ町に暮らし私たちにはない発想で、起業したり、町の活性となる事業を始めています。この移住者から、将来、県外へと人の輪がつながり、人が人を呼んで、交流人口から関係人口、

そして定住人口へと発展しているよう

そこで、すさみ町独自の移住者補助金が必要ではないかと思われませんが、いかがでしょうか。

答弁 町長 多種多様な人々がすさみ町に移住、定住し、仕事や生活だけでなく、地域活動への積極的な参加や、すさみ町での暮らしを通じて関係人口創出のキーマンとして町の新たな活力の種火となつているところであります。そのような状況に鑑み、すさみ町定住支援補助金として、町独自の移住定住支援施策について検討を進めているところでありま

町が行う予定の支援策では町民の皆様初め県内転入者も含めた、すさみ町で新たな生活を希望する、誰もが広く活用できる施策を目指してまいります。移住定住の担当課であります地域未来課や関係部署を含め庁内で協議を重ね、



建設中の子育て世帯向け住宅

要綱を作成しているところがあります。定住支援補助の具体的な内容は、住宅新築への補助金、空家改修への補助、家財道具の撤去への補助を予定しているところであります。町での新生活のスタートをサポートし、移住・定住の促進を図るとともに、空家、空き地の利活用につなげてまいります。

スーパーシティ構想について



吉田 靖広

問 6月下旬から7月にかけて採択結果が出ると思われるが、現在の進捗状況は。

答弁 町長 新型コロナウイルス感染症の影響により選定審査が遅れて、8月6日に第1回スーパーシティ型国家戦略特区区域指定審査が開催され、内閣府、地方創生促進事務局より概要が公表された。全国31の自治体すべてにおいて全体的に大胆な規制改革の提案に乏しいとの事で10月15日を期限として再提案を求められたため、県庁企画総務課及び関連事業者と協議を重ねている。

問 区域指定の審査が遅れていることから、住民投票も遅れるのか。

答弁 町長 住民投票の前に議会の議決がある。国家戦略特区に選定されたら、議会

や町民の理解が得られるように十分懇談会や説明会を行っていき

問 スマートシティモデルプロジェクトとは何か。

答弁 町長 現在の道路の視点を変えた活用方法についての考えで、ドローンを使った物流の実証実験を行う予定です。

問 この実証実験は規制改革が必要か、当町からの支出はあるのか。

答弁 町長 規制内であり、当町からの支出もない。

観光案内所「フロント10」について

問 観光案内所「フロント10」は7月9日より、本格オープンし、実質、観光協会が主導で行っているが、この2ヶ月間の営業実績と評価はどうか。また、ルールについて、具体的にどのようなルールを作ったのか。

答弁 町長 オープン直後から大雨が降り、8月はお盆





すさみ町議会だより第154号



すさみ海水浴場の啓発看板

前後の天候不良に加え、新型コロナウイルス感染症の第5波もあり思う様な実績は上がらなかった。評価については今夏だけでは評価はしがたいと考えている。ルールについては、芝生エリアでのキャンプを有料化し、浜辺や駐車場のバーベキューは禁止とし、看板や展示物で啓発を行った。海上でのサップやカヤックは、ブイを浮かべそれより沖に出ないように指導、満潮での河口から上流への遡上についてはインストラクターと同時時に限り管理下において、

問 企業との実証実験の内容と今後のすさみ町の取組みについて伺う。
答 町長 今回の実証実験は、去る9月1日にソフトバンク(株)が見老津漁港から道の駅すさみ間を、人工衛星を用いた高精度な測位を行いながら大型ドローンを自動で飛行させ、その日に水揚げされたカツオを輸送。自動航行されたドローンは、誤差わずか6.5cmで着陸し、実験は成功でありました。今後の町としてのドローンを使用した取組みは、道の駅を拠点として



問所 正好

高精度測位技術を活用したドローン物流の実証実験について

問 すさみ町民の美化に対する意識や、姿勢を表す意味

でもゴミポイ捨て条例を作った。
答 町長 議員提案の条例制定もあり、行政と議員とでお互い検討してみてもいい。

町所有のドローン活用について

「空の産業革命」と呼ばれるドローンは災害対応にとどまらず、物流、インフラ維持管理、測量、農林水産業等の多様な産業分野において幅広い用途での活用が期待されています。すさみ町の建設・産業・防災・観光においては、ドローンをどのように活用しているのか、対応と方針について伺う。

問 「空の産業革命」と呼ばれるドローンは災害対応にとどまらず、物流、インフラ維持管理、測量、農林水産業等の多様な産業分野において幅広い用途での活用が期待されています。すさみ町の建設・産業・防災・観光においては、ドローンをどのように活用しているのか、対応と方針について伺う。
答 町長 すさみ町では、空撮用ドローン1機と水中用ドローン1台を所有、空撮用ドローンは上空からの現場確認やイベント時の撮影等に、水中用ドローンは漁港や堤防

での海中部分の工事確認等に活用しつつ水中の画像を観光面にも活用する、その他の利用方法についても検討して参ります。ドローンについては費用面や操縦者の確保等についても考慮しながら、今後の新たな機器の導入等について慎重に進めたい。

願いに行きたいと考えています。
問 フェニックス褶曲の海底や、船釣り・磯釣りでの魚の釣り上げるところを水中ドローンで撮影し、ネット動画配信することによってすさみ町のリピーター獲得につながるのでは、水中用ドローンをフルに活用して行つてはどうか。
答 町長 商品として売り出すためには、プロによる水中撮影も必要と考えます。また、生徒たちに季節を通じて海底を水中用ドローンで観察して海の環境を保つ大切さも学んでほしい。広くドローンを活用して進めたいと考えます。

問 各地で線状降水帯による災害が大変多く発生、当町としても災害対策を重点に取組んでいくなかで、大型ドローンを使用している企業との災害協定について、町としての考えは。
答 町長 良いことだと思ふ。災害協定の内容を検討し町から企業へ機会をみてお



実証実験の大型ドローン





議会だより

(9)

すさみ町議会だより第154号

新型コロナウイルス感染症対策について



竹本 直美

問 県下で感染が拡大している中、今後の町としての対策は。

答弁 町長 変異型のウイルスがまん延してきている状況の中、以前にもましてマスクの着用や手洗い、消毒、三密の回避等予防の徹底が必要です。国や県の示す方針、対策をケーブルテレビや広報紙で啓発します。

問 抗原キット検査についての考え方を伺う。ワクチン接種済みの人でも感染するといわれている。保育所、学校、高齢者施設、障がい者施設等の職員さんや、出入りの多い事業所など、広く定期的にPCR等検査を行うよう求めたい。

答弁 町長 キット検査はその時点での判断となるため、検査の頻度はどうするのか、



抗原検査用キット

ワクチン接種、非接種を対象にするのか等を考えたときに現実的な対応でないと思います。症状が疑われる場合には早期に医療機関で受診していただくよう指導啓発していくことが大事だと考えております。

問 田辺・西牟婁地域への療養施設の設置を県に働きかけていただきたいが。

答弁 町長 県は和歌山市のホテルを借り上げて行う宿

泊療養を9月1日から開始しています。町としても必要に応じて県に要望したいと思えます。

国民健康保険税について

問 国保税の均等割は、多数の家族には重い負担となっている。少子化対策・子育て支援の点から、子どもに係る均等割を軽減することができないか。22年度に国の制度として、就学前の子どもの均等割を軽減するため、国、県、町で負担することになってい

るとお聞きするが、その枠を小・中・高校生まで広げられないか。

答弁 町長 今のところ18歳までの軽減措置を町単独で実施することは考えておりません。

防災対策について

問 防災対策の到達点、また、課題をお聞きする。

答弁 町長 今年、大雨、土砂災害への一層の危機感を伝えるため特別警報が新設されました。本町では、情報通信分野では防災行政無線のデジ

タル化を図り、個別受信機、孤立集落通信無線の随時点検、修理など保守に努め、備蓄に關しては、水、非常食、災害用トイレ、寝具、衛生用品など計画的に進めています。消費期限があるものは訓練参加者に配布するなど工夫をしています。

マップを全世帯に配布し、6月から「広報すさみ」で避難情報や、風水害への備え等広報しています。課題は、被害が町内全域に及ぶと想定されている南海トラフ地震・津波に關しては、多数の避難者への対応、行政機能の維持など多くの課題があり、水害、土砂災害、高潮、火災等にも個別の課題があります。引き続き取り組みたいと考えています。



防災備蓄品



すさみ町議会だより第154号

観光施策について



堀谷 伸二

ています。

問 観光課もしくは観光公社の設立について、様々なイベント等が実施され実行委員会や観光協会に全てを委託しているが、実際は役場職員がほとんど手伝っているのではないかと思います。補助金に頼らない運営を実施しないと、町長が目指す観光協会の自立はほど遠い。その中で公社化を図り、お金の流れを明確にする事で職員にもコスト意識が生まれるのではないか。この疲弊した経済状況の中でお金を使えるのは公共でしかない訳で公社化する事によって雇用の確保にもなる。いかに地域で消費、つまりお金を使ってもらえるかが一番重要な事で、経営的感覚が必要になってくる。

問 観光施策の現状と課題について、高速道路の開通で、人も物も流れが変わり順風満帆かなと感じていたところに、コロナ禍で一変して観光業界は一番影響を受ける事になった。旧交番建物を改修し、新たに開設した観光案内施設を拠点として活用し、新しい顧客の獲得に努めるとある。施策としては良い事だと思いますが、この施策がきちんと機能しているのかどうか。また、運営主体が曖昧だと思いが把握しているのか。

答 町長 現状として、新型コロナウイルスの影響により各イベントや誘客活動が困難な状況であります。アフトーナコロナの拠点施設として、すさみ町観光案内所「フロント110」を開設し、町の活性化拠点として運営を開始し

的に取り組んでいきたい。
問 アフトーナコロナ観光備品について、芝刈機とビークリーナー購入とあるが幾らか。

答 町長 芝刈機が100万、ビークリーナーが1,400万位だったと思う。

問 備品を買うための補助金かも知れないが、個人的には里野海水浴場のトイレを直して欲しい。

答 町長 コロナ交付金があるから機械購入ができた。里野海水浴場については利用者が少ない中でシーズンだけ簡易トイレではないのではないか。

問 芝刈機は運動公園にあるのを使えないのか。ビークリーナーはお金があるから買うのはいいが、耐用年数とかメンテの部分でどれくらい頻度で修理・修繕があるのか、コスト面できちんと金額を出しておかないと結局負担になる。

編集後記

日に日に秋が深まる季節となりました。

立野地区ではコスモスの花が見頃を迎えています。その立野地区に高台移転計画がありました。すさみ給食センターが完成し、2学期からの学校給食がより安心安全に提供できるようになっており、大災害時には一時的に活用出来る設備も備わっております。

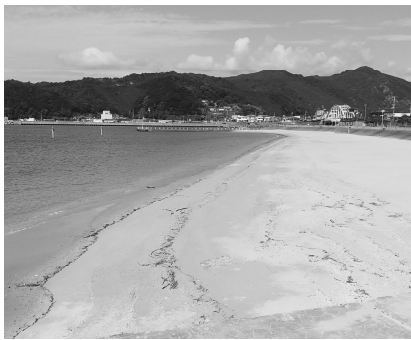
また、周辺では第二期子育て世帯向け賃貸住宅が今月中に完成予定であり、更に宅地分譲地の購入希望者も現在募集中となっております。

これらのように、町民の皆様が安心して暮らせる持続可能な町づくりを目指し、行政と共に取り組んでおりますが、町民の皆様におかれましてもお気付きの点やお困りのことが生じた時には、どうぞお近くの議員にお声がけ下さい。お寄せ頂いたお声を行政に届けて参ります。

「町づくりは町民の皆様と共に！」

すさみ町では迅速な対応と、町民の皆様のご協力とご努力のおかげで落ち着きを見せつつあるコロナウイルスですが、寒くなるこれからはインフルエンザにもお気をつけいただきご自愛下さい。

(広報編集委員長)



すさみ海水浴場



すさみ町議会だより

昭和五十六年九月二十日創刊

令和三年十一月一日発行(年四回発行)

電話 0739(55)4808
FAX 0739(55)2566